



知基第181号  
平成31年3月12日

在沖米国総領事  
ロバート・ケプキー 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



### 嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

2月21日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るといふSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

特に、去る1月23日の訓練に対して県や地元自治体などが、抗議・要請を行って間もない中、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり、強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体などの要請・抗議を一顧だにせず、伊江島補助飛行場の気象・海象状況などを理由に嘉手納飛行場でのパラシュート降下訓練を繰り返す米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感が高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日米安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

については、今回の嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないことを強く要請します。



知基第181号  
平成31年3月12日

第18航空団司令官

ケース A. カニングハム 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



### 嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

2月21日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るといふSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

特に、去る1月23日の訓練に対して県や地元自治体などが、抗議・要請を行って間もない中、今回、再び訓練を強行した米軍の姿勢は、SACO最終報告の趣旨や地域住民を軽視するものであり、強い憤りを禁じ得ません。

県や地元自治体などの要請・抗議を一顧だにせず、伊江島補助飛行場の気象・海象状況などを理由に嘉手納飛行場でのパラシュート降下訓練を繰り返す米軍の姿勢により、県民の米軍への不信感は高まっており、今後の嘉手納飛行場の使用、ひいては日米安全保障体制に影響を与えるものと危惧します。

ついでには、今回の嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないことを強く要請します。